

Mizuho Daily Market Report

2024/8/6

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.68	144.18	▲2.35	▲9.84
EUR	1.0945	1.0952	+0.0041	+0.0131
AUD	0.6449	0.6498	▲0.0013	▲0.0051
SGD	1.3232	1.3252	▲0.0016	▲0.0182
CNY	7.1453	7.1396	▲0.0326	▲0.1207
MYR	4.4287	4.4272	▲0.0698	▲0.2091
THB	35.24	35.23	▲0.13	▲0.83
IDR	16187	16185	▲15	▲95
PHP	57.88	57.90	▲0.20	▲0.62
INR	83.84	83.84	+0.10	+0.11
VND	25114	25101	▲118	▲189

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.788%	▲0.2 bp	▲38.6 bp
日本(10年)	0.792%	▲15.8 bp	▲23.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.191%	+1.7 bp	▲16.8 bp
オーストラリア(5年)	3.708%	+0.0 bp	▲27.2 bp
シンガポール(5年)	2.582%	▲13.3 bp	▲32.8 bp
中国(5年)	1.840%	+0.8 bp	▲5.1 bp
マレーシア(5年)	3.442%	▲5.6 bp	▲11.3 bp
タイ(5年)	2.265%	▲3.7 bp	▲10.1 bp
インドネシア(5年)	6.660%	▲4.2 bp	▲9.2 bp
フィリピン(5年)	5.946%	▲2.5 bp	▲11.9 bp
インド(5年)	6.810%	▲1.0 bp	▲2.7 bp
ベトナム(5年)	2.110%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	38,703.27	▲2.6%	▲4.5%
N225(日本)	31,458.42	▲12.4%	▲18.2%
STOXX50(ユーロ圏)	4,571.60	▲1.4%	▲5.1%
ASX(オーストラリア)	4,377.74	▲2.2%	▲3.6%
FTSE(シンガポール)	3,243.67	▲4.1%	▲5.8%
SSEC(中国)	2,860.70	▲1.5%	▲1.1%
SENSEX(インド)	78,759.40	▲2.7%	▲3.2%
JKSE(インドネシア)	7,059.65	▲3.4%	▲3.1%
KLSE(マレーシア)	1,536.48	▲4.6%	▲5.4%
PSE(フィリピン)	6,434.73	▲2.6%	▲3.2%
SETI(タイ)	1,274.67	▲2.9%	▲2.5%
VNINDEX(ベトナム)	1,188.07	▲3.9%	▲4.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	268.79	▲0.5%	▲2.2%
金	2,410.79	▲1.3%	+1.1%
原油(WTI)	72.94	▲0.8%	▲3.8%
銅	8,765.32	▲1.9%	▲1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	144.60	-	146.80
EUR/USD	1.0850	-	1.0990
AUD/USD	0.6385	-	0.6580
USD/SGD	1.3160	-	1.3380
USD/CNY	7.1260	-	7.1790
USD/INR	4.3500	-	4.4730
USD/THB	35.00	-	36.65
USD/IDR	16000	-	16350
USD/PHP	57.40	-	58.70
USD/INR	83.00	-	84.10
USD/VND	24,100	-	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は145円台前半でオープン。先週末に発表された米7月雇用統計の軟調な結果を受けたグローバルな景気後退懸念もあり、日本株が大幅下落する展開にドル円も終始売り優勢となった。更に中東の地政学リスクの高まりもあり一段と日本株が下落幅を拡大させたドル円も143円台割れ半で急落。その後は141円台後半まで下値を拡大したのち、142円台前半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に上昇。先週金曜日の米7月雇用統計の結果を受け米利下げ観測が高まる中、大きくドル売りが進んだ。シンガポールドルは対ドルで1.31台後半まで上昇し年初来高値で推移する局面が見られた。

海外市場のドル円は142円台前半でNYオープン。NY朝方は低下していた米金利が上昇する展開に追随し、143円台ちょうど付近まで戻す。続いて発表された米7月ISM非製造業景況指数が予想を上回ると、ドルの買戻しが優勢となり、144円台後半まで上伸。NY午後に発表された米第2四半期融資担当者調査では、商業用不動産に対する需要が低迷である事が示され、米金利が一段と低下する動きを横目にドル円も伸び悩み、143円台前半まで反落。その後は再び買戻され、144円台を回復し、144円台前半でクロス。

【金利】

昨日の米金利は低下。先週金曜日の雇用統計後の流れを受け序盤は低下基調で推移も米7月ISM非製造業景況指数が市場予想を上回ったこと等から下げ幅を縮小し米10年債利回りは前日比▲0.2bpでクロス。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。先週金曜日の米7月雇用統計を受け大幅利下げ観測が高まっていることやリスクセンチメントが悪化していることを踏まえると引き続き上昇しづらい展開が継続か。ただし、足元の下落が急速だったために反発する際も相応の値幅を伴うことが想定され、上下双方方向に荒い値動きを見せる可能性に警戒したい。

【本日の予定】

(日本) 6月 実質賃金総額 / 毎月勤労統計-現金給与総額
(日本) 6月 家計支出
(日本) 国債入札(10Y)
(アジア) 6月 フィリピン 貿易収支
(アジア) 7月 フィリピン CPI
(アジア) 7月 ベトナム 国内自動車販売台数
(アジア) 豪 金融政策会合
(欧州) 2Q 仏 民間部門雇用者数(速)
(欧州) 6月 スイス 実質小売売上高
(欧州) 6月 ユーロ圏 小売売上高
(欧州) 6月 伊 貿易収支
(欧州) 6月 独 製造業受注
(欧州) 7月 スイス 失業率
(欧州) 7月 愛 PMIサービス業
(欧州) 7月 愛 新車登録台数
(欧州) 7月 独 建設業PMI
(欧州) 7月 英 BRG既存店売上高
(欧州) 7月 英 建設業PMI
(欧州) 独 国債入札(5Y)
(米国) 6月 貿易収支
(米国) 国債入札(3Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、現実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。